

衆議院安全保障委員会ニュース

【第210回国会】令和4年10月27日（木）、第3回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件

・林外務大臣、浜田防衛大臣、井野防衛副大臣、小野田防衛大臣政務官、木村防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）國場幸之助君（自民）、河西宏一君（公明）、渡辺周君（立憲）、末松義規君（立憲）、新垣邦男君（立憲）、浅川義治君（維新）、三木圭恵君（維新）、斎藤アレックス君（国民）、赤嶺政賢君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

國場幸之助君（自民）

- （1） 我が国を取り巻く厳しい国際環境下で断固として国家・国民を守り抜くために必要な国家の指針についての浜田防衛大臣及び林外務大臣の見解
- （2） 防衛予算の考え方は国家としての総合的な外交安全保障のグランドデザインを描いた上で優先順位をつけながら積み上げ、国家安全保障戦略等に反映させ、規模・所要額を三位一体で進めるべきとの考えに対する浜田防衛大臣の見解
- （3） 限られた防衛予算の中で維持費、訓練・整備費、弾薬の確保及びインフラ整備を始めとする自衛力の活動の基盤の改善強化についての現状及び取組方針
- （4） 北朝鮮や中国のミサイル開発状況を踏まえた我が国のミサイル防衛の現状と課題

河西宏一君（公明）

- （1） 2015（平成27）年に整備された平和安全法制の意義は日を追うごとに高まっているとの考えに対する浜田防衛大臣の所見
- （2） 日韓間のスポーツ・文化交流を通じた国内世論の醸成の促進を足掛かりに、有事への対処を念頭に置いた日韓及び日米韓の連携を深化させていく必要性に対する林外務大臣の所見
- （3） サイバー防衛部隊の強化に向けて処遇改善及びIT分野における貸費学生制度の財源拡充等を検討する必要性

渡辺周君（立憲）

- （1） 防衛省の大臣、副大臣、大臣政務官における旧統一教会からの推薦確認書の提示及び同確認書への署名並びに選挙支援の受入れの事実の有無
- （2） 中国の習近平国家主席による3期目となる体制が我が国の安全保障に与える影響についての浜田防衛大臣及び林外務大臣の所見
- （3） ロシアのウクライナ侵略における核使用を防ぐための我が国の取組
- （4） 2022（令和4）年11月6日に開催される国際観艦式への韓国軍の出席の有無
- （5） 浜田防衛大臣の所信における「海軍艦艇の恒常的な活動の下」の意味及び中国海警局の位置付けについて浜田防衛大臣の所見
- （6） ナンシー・ペロシ米下院議長訪台後に実施された中国による軍事演習及び軍事演習の常態化に対する浜田防衛大臣の所見
- （7） 防衛力の抜本的強化に向けた海上保安庁との連携等
ア 武力攻撃事態を想定した海上保安庁と海上自衛隊による共同訓練の実施及び同共同訓練に当たり自衛隊法第80条と海上保安庁法第25条の関係を整理することについての浜田防衛大臣の見解

- イ 海上保安庁法第 25 条の改正について浜田防衛大臣の見解及び互換性がない海上保安庁と海上自衛隊の装備品統一の必要性についての海上保安庁の見解
- ウ 防衛力の抜本的強化に向けた真に必要な予算の確保及び海上保安庁との今後の関係についての浜田防衛大臣の見解
- (8) 次期中期防（改定後の戦略三文書）で自衛隊施設の耐震性を早急に強化することについての浜田防衛大臣の見解
- (9) 科学技術研究費及びハイブリッド戦争から国民を守るための予算の確保に向けた浜田防衛大臣の決意

末松義規君（立憲）

- (1) 台湾有事
 - ア 戦争シナリオで日本に起こる災厄に関する林外務大臣の認識
 - イ 米中対立を緩和し台湾有事を避けるために我が国がイニシアティブを発揮するような林外務大臣の戦略の有無
- (2) 高高度電磁パルス（HEMP）攻撃による電磁波の影響に対する防衛省の対策の有無及び対策方針に関する浜田防衛大臣の所感
- (3) 北朝鮮による弾道ミサイル発射
 - ア 発射後の数分間で人間が迎撃判断を下すことの可否
 - イ 迎撃を判断するBMD統合任務部隊司令官の人数及び司令官不在時の権限移譲の有無
- (4) 我が国の衛星を防衛する仕組みの有無及び戦時において敵国の軍事衛星を破壊することの法的・物理的な可否
- (5) ハイブリッド戦
 - ア 2014年のクリミア半島でのロシアのハイブリッド戦を受けて防衛省が行った予算上の対応措置
 - イ 情報戦における我が国の防衛のための具体的な訓練策

新垣邦男君（立憲）

- (1) 普天間飛行場の辺野古移設問題
 - ア 参議院選挙や沖縄県知事選挙において示された辺野古移設反対という民意の尊重の在り方についての浜田防衛大臣及び林外務大臣の見解
 - イ 辺野古移設について今一度立ち止まって見直しを行う意思の有無
 - ウ 新たに整備される代替施設の「抑止力」について事実確認を行う必要性
 - エ 辺野古移設以外の解決策を検討する余地の有無
- (2) 嘉手納飛行場パパーループ地区への防錆整備格納庫移設計画
 - ア 本計画についての防衛省における把握内容及び防衛省が米側から説明を受けた時期
 - イ 同飛行場内で実施された文化財調査が格納庫建設を前提とする準備作業であることを米国防省が認めたとの報道に関する事実関係の確認状況
 - ウ 2019（令和元）年以降に再開された元駐機場「パパーループ」の米軍による使用が一時的なものであることについての政府の認識
 - エ 林外務大臣が玉城沖縄県知事に対し明らかにした同計画の撤回を米軍に働きかける意思を再度この場で明言する必要性
 - オ 本計画の撤回に向けた浜田防衛大臣の決意

浅川義治君（維新）

- (1) G7外相会合(2022(令和4)年12月、英国リバプール)の夕食会における林外務大臣によるピアノ演奏時の歌唱の有無
- (2) 世界連邦運動についての林外務大臣の見解
- (3) 今後国連改革を進める中で我が国が取り得る方策についての林外務大臣の見解
- (4) 中国による極超音速ミサイル(HGV)、無人機及びドローンを含めた最新兵器の開発状況に対する防衛省の見解
- (5) イージス・システムにHGVに対抗する能力を付与する開発を行う方針の防衛省による公表の有無
- (6) 我が国が今後攻撃型ドローンを開発する可能性
- (7) 中国等が自律型致死兵器システム(LAWS)を配備した場合における同兵器システムは開発しないとする我が国の方針への影響

三木圭恵君(維新)

- (1) 台湾有事における我が国の台湾支援
 - ア 台湾有事における我が国の台湾支援の在り方及び我が国による台湾への装備品供与の可否
 - イ 日本版台湾関係法を制定する必要性に対する浜田防衛大臣の見解
 - ウ 台湾を米国が防衛する枠組みに我が国も参加する姿勢を示すことが抑止力に繋がるとの考えに対する浜田防衛大臣の見解
- (2) 防衛装備庁への研究機関の新設
 - ア 安全保障技術研究推進制度から同研究機関への予算措置の規模
 - イ 「国力としての防衛力を総合的に考える有識者会議」の会合で提案された大学外への研究拠点作りとの関係
 - ウ 同機関による民間企業などを対象とした将来的な年1兆円規模の支援の実施の検討の有無
 - エ 同機関への防衛省予算と科学技術イノベーション政策における10兆円規模の大学ファンドを棲み分ける必要性についての浜田防衛大臣の見解
- (3) 海上自衛隊と海上保安庁の連携
 - ア 武力攻撃事態における防衛大臣による海上保安庁の統制要領の方向性についての浜田防衛大臣の見解
 - イ 海上自衛隊との連携強化のため海上保安庁法第25条を改正することに対する浜田防衛大臣の見解

齋藤アレックス君(国民)

- (1) ロシアによるウクライナ侵略
 - ア ウクライナに対する我が国のこれまでの支援内容と今後の支援の在り方についての林外務大臣及び浜田防衛大臣の見解
 - イ 我が国として今後もウクライナへの支援を続けていく意思の有無
 - ウ 核の脅しに対する譲歩が世界の安全保障に及ぼす悪影響についての浜田防衛大臣の認識
 - エ ロシアのウクライナ侵略が我が国の安全保障に与えた示唆についての浜田防衛大臣の認識
- (2) 台湾有事
 - ア 我が国の安全保障における最大の脅威や懸念が何かについての浜田防衛大臣の見解
 - イ 中国が武力による台湾侵攻を行った場合に、我が国の国土に対しても攻撃が及ぶ危険性があることについての浜田防衛大臣の認識
 - ウ 防衛予算の大幅な増額について納税者の理解を得るために、一般的な問題認識を抽象的に伝えるだけのこれまでの説明の仕方を変える必要性についての浜田防衛大臣の見解
 - エ 現在自衛隊が保有する装備品の可動率を上げることが最優先であるとの指摘に対する浜田防衛大

臣の見解

オ 自衛隊の装備品の可動率の低迷や弾薬不足を解消させる時期についての浜田防衛大臣の見解

赤嶺政賢君（共産）

本年 7 月に発生した沖縄県金武町伊芸区の民家での銃弾発見事案

ア 住民がガラスが割れる音を聞いた 7 月 6 日の午後に米軍が使用していたレンジ

イ 事案の発生日に米軍が使用していた具体的なレンジに関する米側からの説明の有無

ウ 2008（平成 20）年に同地区で発生した類似の事案に関して沖縄県警察が行った調査の内容

エ 米軍をかばうような沖縄防衛局の説明は不適切であるとの指摘に対する浜田防衛大臣の見解

オ 沖縄県警察が米軍に求めた銃弾の弾芯の確認について米側から回答がなかったとする報道の真偽についての警察庁の見解

カ 沖縄県警察が米軍に確認を求めた時期

キ 現時点における米軍からの回答の有無

ク 沖縄県警察による米軍基地への立入調査の要請の有無

ケ 警察が米軍基地に立ち入ることができる新たな仕組みを検討する必要性についての林外務大臣の見解

コ 本事案に関しても警察の立入りを米側に認めさせる必要性についての林外務大臣の見解

サ 金武町伊芸区において米軍の銃弾による被弾が繰り返されていることは異常であるとの指摘に対する浜田防衛大臣の見解

2 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 8 号）

・ 浜田防衛大臣から趣旨の説明を聴取しました。